



中・四タイムス

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12-301
TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794
ホームページ <http://bsij-ts.com/>
E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



島根県立美術館ロビー (写真提供: 島根県立美術館)

目 次

お悔やみの言葉	1
今年度の支部活動方針	3
平成 27 年度中国四国支部定時総会の開催について	4
退任役員あいさつ	5
新任役員あいさつ	7
ご報告	8
平成 27 年度「建築コスト管理士」・「建築積算士」試験案内	12
平成 27 年度建築積算士更新講習および更新登録のお知らせ	13
平成 27 年度講習会開催計画一覧	14
広告協賛・編集後記	16

表紙説明

鳥根県立美術館 Shimane Art Museum

開 館	1999 年 3 月 (1998 年 6 月本体竣工)
敷地面積	14746 m ²
建築面積	9311.92 m ²
延床面積	12498.88 m ²
階 数	地上 2 階
最高高さ	15.5 m
構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
設 計	株式会社菊竹清訓建築設計事務所

穏やかな波状のカーブを描く高い天井を持つロビー空間に足を踏み入れると、目の前に美しい湖の景観が広がる。風景と一体化したような優美な建物の形態は、水面と大地をつなぐ「なぎさ」をイメージしたものだという。チタン製の大屋根は、日光を柔らかく反射する。対岸から見る時の視線を意識し、背後の山並みを遮らないように高さは低く抑えられている。屋根の円い開口部は展望テラスとなっており、また、1 階の企画展示室に外光を取り入れることができる。メインエントランスは冬の北西の季節風を避ける位置に設置され、ロビーから湖の景観を楽しみながら展示室へとアプローチできる。菊竹氏は多くの美術館・博物館建築を手がけているが、中でも鳥根県立美術館は自然環境との見事な調和を見せる名建築といえる。

訃報のお知らせ

当協会中国四国支部支部長の栗栖繁氏が、5月11日に急逝されました。ここに謹んでお知らせいたしますとともに、貴氏のこれまでのご尽力に敬意と感謝の念を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

栗栖支部長は、平成23年度に副支部長に就任され、平成25年度からは支部長として協会本部、支部の運営にご尽力いただきました。今年度の支部定時総会で、支部長として留任することが承認された矢先、栗栖支部長を失ったことは誠に残念の極みであります。

今後は、役員一同ご遺志を引き継ぎ、一致協力して支部の運営にあたってまいりますので、会員の皆様方のご支援とご協力をお願いし、謹んでご報告申し上げます。



栗栖支部長を思う

副支部長 岸本 国幸

早すぎる人生、心よりご冥福申し上げます。

朝7時、県OBより昨夜20時に栗栖さんが亡くなったと一報が入り、元気潑刺な人が亡くなるなんて絶句。支部長を2年間やっていたいただきありがとうございます。他団体の役職も複数兼務され、また社長でもあり、多忙の業務を遂行され、協会においても全力で取り組んでいただきました。

総会の質疑対応、ペリカン訪問活動、チャレンジ8.5の取り組み、経営事項審査評価点、会員増強の取り組み等々ありますが、ご一緒しました高松でのペリカン活動訪問で各協会を訪問した際、訪問先には県時代のつながりがあり、話はスムーズにいき、昔話に花が咲きました。

県時代に、多忙な日々を過ごされていたことが如実に現れていました。また、経営事項審査評価点の承認にも、精力的に取り組んでいただき、明るい見通しが生まれたと思います。

追悼の言葉

副支部長 八道 憲一

公益社団法人日本建築積算協会中国四国支部支部長の2期目をスタートされ、よりご活躍されようという矢先の思いがけない訃報を受け、あまりにも突然なことで驚きと共に深い悲しみで一杯でございます。謹んでお悔やみ申しあげます。

栗栖支部長は、副支部長のころから協会役員として精力的に活動され、支部長になられてからは、中国四国支部役員皆さんの意見を広く受け止められ、支部代表としての意見と行動を持って本部に、また協会会員の私たちにも誠意を示し導き下さいました。

一方、全体会議で島根に行かれた際、翌日の名所旧跡、出雲大社での研修・現場見学会において、興味深く接しられた時のお顔が思い出されます。またショッピングセンター工事現場での質問の姿が印象に残っております。

人生無常、生者必滅は世のならいとは申しますが、人の命のはかなさを今さらのように身にしみる思いでございます。御生前のお姿を偲び哀悼の意を表しますとともに、故人のご冥福をお祈り申しあげます。

栗栖支部長の訃報を受けて

前・副支部長 横段 隆弘

栗栖支部長の訃報は、あまりにも突然でこの世が無常であることを改めて知らされました。直ぐ思い出されたのは、積算協会の役員となられた当初よく講習会に顔を出されていたことでした。講習会に関わる者としては少し煙たい思いでもありましたが、長年の自分の経験の中にある建築積算を改めて見直そうとされている姿として私には写りました。

支部長となられてからは、特に市町村に対して積算業務の大切さや建築積算士等の資格者の活用を広めようとされていたことに期待をもっていました。建築数量積算基準が公共工事を通して浸透していったように建築生産活動の中に積算業務の役割が定着する道がそこにあるように感じていました。

思い半ばにして倒れられましたが、任期を全うされていても、いつも真剣に先のことを考えておられる栗栖支部長にとっては、尽きることのない新たな思いが残っていたことと思います。栗栖支部長が求められた建築積算への思いが、後に続く人たちに受け継がれて実を結んでゆくことを願っています。

支部長の突然の死に直面したこと

副支部長 大津 和紀

当協会の支部長の他（株）広島建築住宅センター社長、建築士会副支部長と重要な役職を3つ全力投球でこなしておられました。道半ばで思いをとげられなくなったことに非常に残念な気持ちで一杯です。

“死の壁” 養老孟司著、新潮新書から引用させていただきます。

ふだん、日常生活を送っているとあまり感じないだけで、実は毎日が取り返しがつかない日なのです。

今日という日は明日には無くなるのですから。人生のあらゆる行為は取り返しがつかない。

そのことを死くらい歴然と示しているものはないのです。

在りし日の思い出



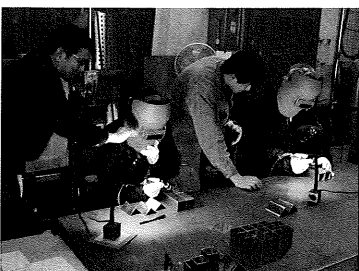
2012年2月17日 ボーリング大会にて。
(栗栖支部長は惜しくも2位でした)



2012年10月14日、15日 全体会議
(第2回) 島根県開催にて



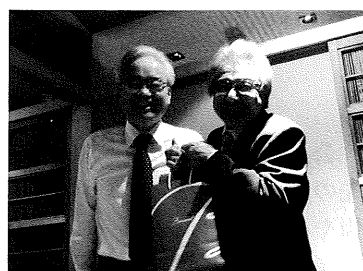
2013年4月19日
平成25年度支部定時総会 支部長就任あいさつ



2014年2月4日 工場見学会に参加され
溶接体験をされた栗栖支部長



2014年11月1日 第36回積和会ゴルフ
宮島志和カントリー倶楽部に集合写真



2015年3月2日 太田顧問送別会にて

平成23年4月22日 支部総会 副支部長就任

平成25年4月19日 支部定時総会 支部長就任

平成26年5月28日 本部経審戦略委員会委員就任

平成27年4月17日 支部定時総会 支部長留任

■ 支部長代行あいさつ

今年度の活動方針

支部長代行 大津和紀

この度、栗栖支部長が急逝されましたので、支部長代行として今年度の支部活動方針を述べさせていただきます。

今年度、当協会は吉田新会長のもと、第19回PAQS国際会議（5月28日～6月1日）と日本建築積算協会創立40周年記念大会（5月30日）が横浜で盛大に開催され晴れやかなスタートとなりました。記念大会のテーマは、『グローバルマーケットへの対応』で基調講演は、「外から見た日本の建設技術者」、パネルディスカッション「“チャレンジ” 未来に向けて」とがありました。パネルディスカッションでは、若手のパネリストの方々がコスト管理における自身の将来像を明確に発表され、その熱い思いを感じると共にBIMの進展と共に進化する積算技術、コスト管理がより一層社会に浸透していくことを確信しました。

また、同時にコスト管理は首都圏と地方でその実施において温度差を感じました。地方ではまだまだコスト管理の考えが発注者、設計者に浸透していないように思います。今後、支部としてもコスト管理の重要性をもっと発信していく必要があるでしょう。

さて、中国四国支部では昨年会員数と積算士受験者が前年比較で増加になりました。これは、ここ数年の経済環境の変化により、労務費高騰に始まり材料費も上がってきて、以前にも増して建設コストを精度の高い積算を行い算出したいと考える発注者、設計者、施工者が増加していると推測しております。また、今年で5年目を迎える企業訪問活動（ペリカン大作戦）を歴代支部長が先頭に立って継続している成果がでてきていると思っています。特に栗栖支部長が官公庁に重点を置かれコスト管理士、積算士の活用促進について、各地域の担当者の方々に説明していただいたことも効果があったと思います。今年度も官公庁、関連団体を中心に企業訪問活動を実施し、昨年以上の会員、資格者の増加を図っていきます。

支部活動は、社会に対してのアピールとしての企業訪問活動のほか、人材育成事業を行ってまます。資格者および建築生産に関わる建築積算技術者がキャリアアップ、スキルアップすることにより算出された建設コストの精度を高め、それがその人の信頼性を増していき、しいては積算職種のステータス確立につながるものだと思います。今年度も積算実務に役立つ講習会を開催し建築積算技術者の手助けを行っていきます。

今年度は、栗栖支部長が急逝され当支部創設以来経験のない状況となっています。支部常置委員会、県部会委員会の各役員が一致団結し、平成27年度事業計画を推進し、諸問題の発生には直ちに対処していく所存ですのでよろしくお願いいたします。

平成 27 年度 中国四国支部定時総会開催

- 日 時 平成 27 年 4 月 17 日 (金) 15 時 30 分～16 時 30 分
- 会 場 メルパルク HIROSHIMA 5 階「桜」 広島市中区基町 6-36
- 出席者 200 名 (出席会員数 47 名 委任状出席数 153 名)

平成 27 年度 (公社) 日本建築積算協会中国四国支部定時総会が、本部より加納専務理事出席のもと開催されました。司会の岸本副支部長より総会開会挨拶に続いて総会成立宣言、支部会員総数 318 名、出席会員数 47 名、委任状による出席数 153 名で支部規程第 14 条により、正会員の過半数の出席があり成立するとの報告がありました。その後、栗栖支部長による挨拶、続いて加納専務理事による挨拶があり、支部規程第 8 条により議長に栗栖支部長が選出され、議事の審議が行われました。

議事録署名人の選出一定款第 21 条により、小田武彦氏、中桐慎治氏を選出

議案審議

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告承認の件

大津副支部長より報告があり、審議の結果異議なしで承認された。

第 2 号議案 平成 26 年度収支決算報告書承認の件

岡田総務財務委員長より決算報告、菅支部監事より監査報告があり、審議の結果異議なしで承認された。

第 3 号議案 平成 27・28 年度支部役員選任の件

大津副支部長より説明があり、審議の結果異議なしで承認された。

[新任役員] 金田裕一氏 (広島県)、吉川貴康氏 (広島県)

藤本愛太郎氏 (岡山県)、長岡健次氏 (愛媛県)

[退任役員] 河田昇二氏 (広島県)、佐藤稔氏 (広島県)

小川泰雄氏 (岡山県)、高塚勝氏 (鳥取県)

報告事項 大津副支部長より報告があった。

平成 27 年度事業計画に関する件

平成 27 年度収支予算に関する件

感謝状贈呈

栗栖支部長より退任役員へ感謝状・記念品を贈呈。

各種表彰

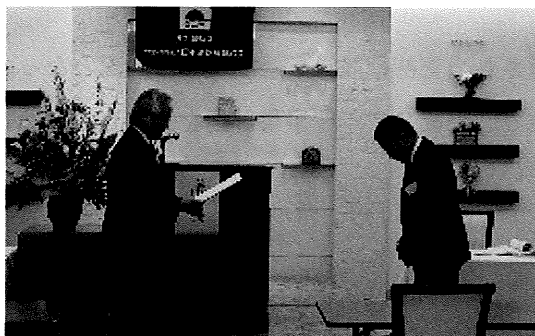
会長表彰：会員表彰規程第 2 条に基づき、高塚勝氏、河田昇二氏は会長表彰を受賞。

CPD 生涯学習優秀賞：継続能力開発 (CPD) 制度規程 15 条および実施細則第 26 条により、勝部光弘氏 (鳥根県会員) が CPD 生涯学習優秀賞を受賞

閉会の辞

議案の全てが承認され、議長は退席。司会者より閉会の辞が述べられた。

※詳細は別添総会資料をご覧ください



■ 退任のあいさつ



高塚 勝

このたび、支部役員を退任させていただく事となりました。在任中は、皆様からのご支援ご厚情に深く感謝申し上げます。

50年前に設計事務所に入所し、企画、設計、監理はもとより、構造計算、積算も担当いたしました。特に積算は、積算基準がバラバラで不都合を感じておりました。しかし、積算協会に参画させていただくことにより、仕事の面でもたいへん有意義な活動をさせていただき、ありがたく感謝しております。

70歳を期に、今後は今まで培った事をもとに「まちづくり」に頑張っていきたいと思いますので、変わらぬご指導をお願い申し上げます。

余談ですが、私は鳥取観光マイスターの資格を頂いて鳥取県全域の観光の案内などを行っておりますので、ご一報いただければできる限りの協力をさせていただきます。

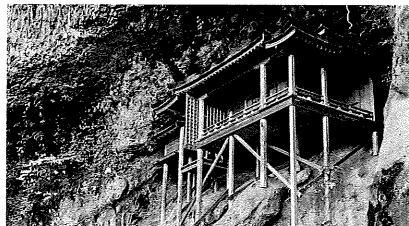
我が町琴浦町には「光の鰻絵集落」、三朝町には日本一危険な国宝鑑賞の「三徳山投入堂」、倉吉市及び大山町の「伝建群」等々お宝がいっぱいあります。皆様ぜひ鳥取県に来てください。お待ちしております。

最後に、積算協会のご発展を、心よりお祈りいたして退任の挨拶とさせていただきます。

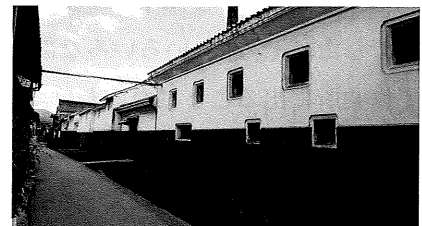
高塚設計事務所



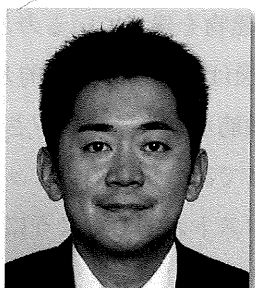
光の鰻絵



三徳山投入堂



倉吉白壁土蔵群



佐藤 稔

中国四国支部役員を二年間務めさせていただいた佐藤稔と申します。この度、大阪支店への転勤につき、道半ばでの役員退任となり大変申し訳ございません。この四月より関西支部にて役員続投となり、会員委員会、ペリカン推進委員会、事業講習委員会を仰せつかっております。中国四国支部でのご恩は、関西支部で返したいと思っております。2年間大変お世話になり誠にありがとうございました。

株式会社フジタ 大阪支店

■ 退任のあいさつ



河田 昇 二

新緑が眩い、さわやかな季節を迎えました。会員の皆様には平素より積算協会に、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、私事ですが、平成27年4月17日をもちまして、支部役員を退任させていただくことになりました。在任中は多くの役員や会員の皆様に、ご支援ご鞭撻を賜り深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

私が、積算というものに出会ったのは、1972年の4月のこと。建設会社に入社して、初めて配属になったのが、見積部というところで、机の上には、鉛筆と消しゴム、三角スケールとそろばんが用意されていました。隣には、女性の方がいて積算の1から教えていただくことになり、今思えば新人指導担当だったわけです。何の経験も無い私は、図面の一部に書かれてあるコンクリートブロックを拾うことになり、ブロックの個数と、鉄筋やセメントのkg数や砂の量を何とか出して、積算書に書いて見てもらうと「ブロックは㎡でいいのよ」と言われ、その時に初めて積算基準があることを知るわけです。これが積算との出会いでした。その後、いろいろな部署に配属替えがあり、少し経験を積んだ頃、自分で作成した見積書を持って作業所に出ることになるわけです。完璧だと思っていた積算だったのですが、実際の作業所でのモノづくりの中では、積算項目に抜けがあり、設計図では見えなかったものがどんどん出てきて、少しショックを受けることになったのですが、その経験が、後に見積部に戻って行う業務に生きてくるわけです。見えているものは拾い落ちすることなく、図面の裏にある見えないものを拾いあげることができて、初めて一人前の積算担当と言えるのです。

積算協会のある方が、「積算とは設計図の解剖学です」また、「デスクの上で建物を建てているのと同じ」と言っていたのを覚えています。確かに、自分ですべてを積算すると、設計図は頭の中で立体的となり、施工中や完成後の建物の姿が見えるのです。また、コンクリートの中にある鉄筋などもイメージされてくるのです。そして、その積算結果を歩掛りというデータに変え、蓄積することで次の積算のチェックや概算に有効に働き、さらに経験を積むことで、図面を少し見るだけで大よそのコストが掴めるようになっていくのです。積算は地道な作業ですが「急がば回れ」でした。今も、これからも、コンピュータの時代ですが、原理原則は同じです。積算業務をされる方は、是非一度は手作業にチャレンジしてみてもどうでしょうか。建築経営には、積算業務を外しては語れないものがあり、積算の重要性を再認識する今日この頃です。

最後になりましたが、積算協会の益々の発展と、会員の皆様のご健勝を祈念して、退任のあいさつとさせていただきます。長い間お世話になり、ありがとうございました。

株式会社竹中工務店 広島支店

■ 新任あいさつ

岡山県部会委員 藤本 愛太郎



このたび、岡山県部会委員に選任いただきまして誠にありがとうございます。

弊社でも、『川上で流れを作り それをしっかりとした形にして、現場に引き継いで行く』という意味で、積算の重要性が高まっています。

今後、積み重ねた経験を生かし岡山県部会の中でしっかり活動して、協会並びに各会員の皆様のお役に立てるよう頑張っております。どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社 大本組

人材育成委員 吉川 貴康



このたび前任役員と異動交代で、関西支部から中国四国支部役員を務めさせていただくことになりました。

入社以来、ゼネコンの現場施工でしたが、9年前に積算業務に携わることになりました。

近年概算コストにて業者決定が多くなり概算の精度を求められ、また顧客の予算に合わせるべく概算から精算へのコストコントロールすることが重要な積算の任務になっています。

積算業界の発展のために、微力ではありますが新天地で精一杯努めてまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社フジタ 西日本支社 広島支店

愛媛県部会委員 長岡 健次



このたび、愛媛県部会役員を拝命しました長岡健次と申します。積算協会の役員の業務に関して何もわかりませんが、諸先輩方のご指導をいただきながら勉強していきたいと思っております。

微力ながら積算協会及び各会員の皆様のお役に立てるように頑張っておりますのでどうかご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

株式会社 山本建設

広報委員 金田 裕一



支部役員を拝命しました金田裕一と申します。平成16年に建築積算士の資格を頂き、見積・積算の世界に足を踏み入れはや10年、このたび建築コスト管理士の取得と併せて、積算協会への入会の運びと相成りました。これからは、協会並びに各会員の皆様のお役に立てるよう、微力ながら頑張っております。どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社竹中工務店 広島支店

ご 報 告

「(仮称)ゆめタウン廿日市新築工事」現場見学会

会員委員会委員長 網代木 学

平成 27 年 3 月 25 日(水)に、廿日市市下平良 2 丁目の「(仮称)ゆめタウン廿日市新築工事」の現場見学会を開催しました。参加者は今年度の建築積算士合格者 11 名を含む 14 名で、広島県内最大級の商業施設に注目が集まりました。

〈計画の概要〉

施主：株式会社イズミ

施工：鹿島建設株式会社中国支店

工事期間：2014 年 1 月 9 日～2015 年 5 月 31 日

対象建物は地上 6 階・地下 1 階延床面積 179,848 m²の S 造です。1 階から 3 階までが店舗、地下 1 階及び地上 4、5 階は駐車場、6 階は 5 階駐車場に設けた太陽光発電設備架台下の折板屋根を屋内用途と判断されたそうです。

〈現場見学〉

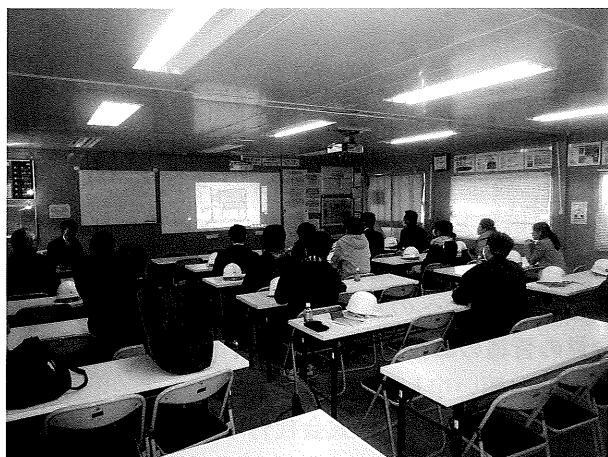
見学会では、鹿島建設(株)の池田所長より概要と技術説明が行われました。埋立地に大規模建築物を建てる際に問題となる軟弱な地盤は PC 杭とすることで、地震による液状化から守ることが出来ます。工程管理を考慮し、特殊な技術を用いず一般的な手法で工事を進めたそうです。工事は東側川沿いの親水公園には重機が設置できないため、東側から進められました。

現場では、親水公園(ゆめさくら公園)に面する飲食・レストラン街、広く長い通路の床タイル張り、テナント内装工事前の配線・配管や LGS 下地、機能性の高いトイレスペースやバックヤード、敷地西側から直接 4 階駐車場へ導くスロープなど、建物の規模を理解するすばらしい機会だったと感じました。

現場の整理整頓や作業員の皆さんの作業を見て、本工事の無事故無災害への取り組みを感じる事が出来ました。

平成 27 年 6 月オープン(予定)まで無事故にて完成されますよう祈念致します。

最後にご多忙のところ当協会にご理解とご協力いただいた鹿島建設(株)の皆様に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



現場見学会風景



現場見学会 集合写真

平成26年度コスト管理士・建築積算士「合格祝賀会」

平成 27 年 3 月 25 日(水)に、中国四国支部事務局にて、コスト管理士・建築積算士合格祝賀会を開催しました。参加者はコスト管理士 1 名、建築積算士 11 名、支部役員を含め計 21 名でした。

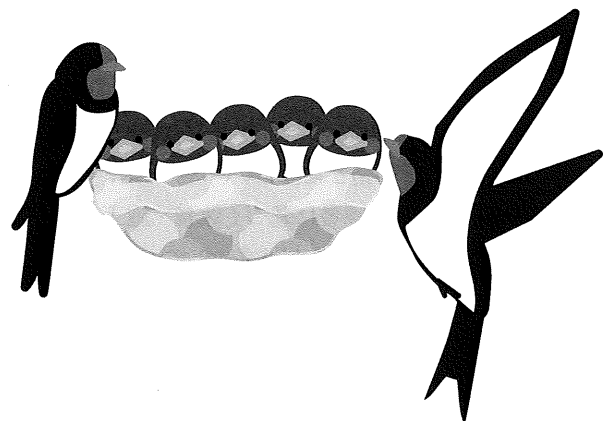
祝賀会では、支部長より合格者への祝辞を頂きました。その後おいしい食事と飲み物でリラックスしたところで、全員が自己紹介を行いました。合格者の真摯な姿勢を感じ、これからの積算業界を担う世代として頼もしく感じました。また、役員からは積算業界を取り巻く環境について解説があり、全員が自身の意見を持ち寄り活気に満ちた意見交換が交わされ、とても充実した時間でした。

最後にご多忙のところご参加いただいた合格者の皆様に、今後の発展と健康を祈念いたします。おめでとうございます。

株式会社 ハジメ積算コンサルタント



合格祝賀会



「公共工事の建築積算について」～営繕積算方式～講演会

人材育成委員会委員長 山影 久尚

日時：平成 27 年 4 月 17 日（金） 16：45～17：45

場所：メルパルク広島 広島市中区基町 6-36

講師：国土交通省中国地方整備局営繕部

整備課営繕技術専門官 加覧 義晴 氏

主催：公益社団法人 日本建築積算協会 中国四国支部

公共建築工事の円滑な施工確保の対策として地方公共団体への「営繕積算方式」の普及・促進についてご講演いただきました。

ご説明いただいた主な内容は、国の公共建築工事で活用されている「営繕積算方式」を全国の公共建築工事の発注機関、主に建築技術者の少ない市町村を対象に普及・促進させることへの取組みと公共建築工事積算基準の概説、最近の公共建築工事の予定価格をめぐる課題とその対応策についてです。講演の概要は次の通りです。

東日本大震災の被災地においては、災害公営住宅の整備やその後の学校・庁舎等の公共建築工事を確実かつ円滑に実施すべく、第 4 回復興加速化会議において「営繕積算方式」を被災 3 県の地方公共団体に普及・促進を図ることがとりまとめられました。国土交通省では「営繕積算方式」を分かりやすく解説したマニュアルを作成し被災 3 県において説明会を行い普及に努めていますが、このたび全国の公共建築工事発注機関において活用できる「普及版」を作成しました。

適正な予定価格の設定を目標とし、適切な工期設定・見積活用方式の採用・現場実態にあった共通仮設費の積上・物価上昇への対応が可能な「営繕積算方式」の積算法を地方公共団体に情報提供するとともに、積算情報（単価等）の共有を図っています。さらに、「公共建築相談窓口」において個別相談等にも対応しています。

官庁の公共建築工事では、【総括】の公共建築工事積算基準、【数量】の公共建築数量積算基準・公共建築設備数量積算基準、【単価】の公共建築工事標準単価積算基準、【共通費】の公共建築工事共通費積算基準、【書式】の公共建築工事内訳標準書式（建築工事編・設備工事編）・公共建築工事見積標準書式（建築工事編・設備工事編）を平成 15 年より各省庁で国の統一基準としています。

また、統一基準として定められない事項については、【運用】として公共建築工事積算基準等資料を整備しています。（国交省HPを参照）

これらの基準の中では、直接工事費と共通費の構成、設計図書に基づく適正な数量算出、数量公開の取り扱い、実情に応じた単価の設定方法、工期連動型共通費積算方式、共通費率に含まれない項目の積上等についての解説がなされています。

最近の公共建築工事の予定価格設定等での主な課題では、①：予定価格が数ヶ月以上前で単価が古いケース、②-1：刊行物の掲載価格の一部が実勢価格の上昇に追いつかず実勢価格と乖離しているケース、②-2：見積単価の設定が市場の実態価格と乖離しているケース、③：応札側が資材高騰のリスクを嫌い応札しないケース、④：発注の前提となっている設計図書に基づく数量・施工条件が施工実態と乖離しているケースなどが上げられています。

円滑な施工確保に向けた対応策として、①：入札日直近の最新単価を適用する（事前公表予定価格の場合も修正公告等）、②：実勢との乖離が予想される場合は材料価格・複合単価・市場単価についても見積採用方式を導入する、不落の場合は入札参加者からの見積徴収する等、③：スライド条項の適切な設定と活用を図るとともに建設業者への周知徹底をする、④：施工実態に合わせた数量・施工条件の設定を行う（改修工区・僅少単価）等に取り組んで



講演会講師 加覧様

います。

また、現場の実態を踏まえた課題の対応として以下の取組みがなされています。

- (1) 実勢価格や現場実態を的確に反映した単価及び価格の設定として、市場単価補正方式と見積活用方式を採用する。
- (2) 現場実態を反映した共通費（共通仮設費、現場管理費）の積上算定を行い、施工条件明示や数量公開への見える化を行う。
- (3) 現場実態を考慮した適切な工期の設定を行い、工期延長に柔軟に対応する。（工期連動型共通費積算方式で増減変更をする）
- (4) 施工条件の変更や物価変動等に対応し、適切に契約変更に応じる。

この度の講演会では、最近の公共建築工事の予定価格設定をめぐる課題とその対策の取組みを知ることができ、大変勉強になりました。官庁やゼネコンの積算担当者はもとより積算協会会員など約70名の方が出席され、参加者にとって大変興味深かったのではないのでしょうか。

最後に、ご講演いただきました国土交通省の加覧様にはご協力をいただきありがとうございました。また、お忙しい中、多くの方にご参加いただきまして誠にありがとうございました。

五洋建設株式会社 中国支店

第37回積和会ゴルフコンペだより

会員委員会委員長 網代木 学

第37回積和会が平成27年4月18日(土)広島安佐ゴルフ倶楽部にて10名で開催されました。

当日は快晴のゴルフ日和でした。競技の方は、飛距離、テクニック、芝目の読みを要求されるコースに皆さんチャレンジ精神を燃やして果敢に攻めていました。

順位は別表の通り、副支部長の大津様が優勝しました。又ニアピン賞は埴野様、岸本様、そして大津様が獲得しました。

表彰式では、優勝の大津様から喜びの声と、参加者全員の健闘を称え次回も楽しい会にしたいとの言葉をいただきました。

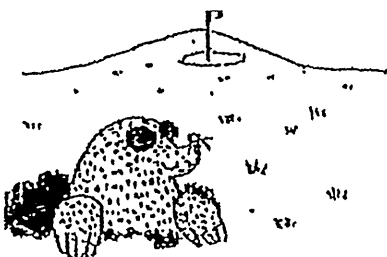
これからも積和会をよろしくお願い申し上げます。

成績表

		グロス	ハンディ	ネット
優勝	大津 和紀	83	9.6	73.4
2位	埴野 通貴	99	25.2	73.8
3位	岸本 武	104	30.0	74.0



積和会 表彰



積和会 集合写真

平成 27 年度「建築コスト管理士」試験案内

「建築コスト管理士」とは、企画・構想から維持・保全、廃棄にいたる建築のライフサイクル全般にわたって、コストマネジメント業務に関する高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

英国王立チャータード・サバイヤーズ協会（RICS）会員にダイレクトエントリーし、国際的に活躍している「Chartered Quantity Surveyor (QS)」称号取得が可能な資格です。

なお、建築コスト管理士資格登録には、当協会個人正会員であることが条件となります。

(平成 27 年 4 月 1 日現在登録者数 1,266 名)

受験資格：試験は、次のいずれかに該当する方であれば、受験することができます。

- (1) 建築積算士を取得後、更新登録を 1 回以上行い、かつ建築関連業務を 10 年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に 2 年以上の実務経験を有する方。
- (2) 建築関連業務を 10 年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務を 5 年以上の経験を有し、かつ受験年齢が試験日当日で 32 歳以上の方。

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 27 年 6 月 1 日(月)から 9 月 7 日(月)まで ※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：29,160 円(消費税込)

受験資格審査：受験者が申込フォームに記入した「建築関連業務」「コスト関連業務」「責任ある業務」についての実務経験に基づき審査します。

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)
広島会場：広島インテス 広島市中区橋本町 10-10

試験日時：平成 27 年 10 月 25 日(日) 学科試験 12:50～15:20(2 時間 30 分)
短文記述試験 15:40～17:40(2 時間)

平成 27 年度「建築積算士」試験案内

「建築積算士」とは、建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

(平成 27 年 4 月 1 日現在登録者数 12,531 名)

【一次試験】(基本知識に関する問題)

受験資格：平成 27 年 4 月 2 日現在、満 17 歳以上(1998 年(平成 10 年)4 月 1 日以前に生まれた方)であれば、学生、社会人すべて受験できます。

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 27 年 6 月 1 日(月)から 8 月 31 日(月)まで※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：27,000 円(消費税込)

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)
広島会場：広島インテス 広島市中区橋本町 10-10

試験日時：平成 27 年 10 月 25 日(日) / 12:50～15:50(3 時間)

【二次試験】(実務知識に関する問題)

受験資格：今年度一次試験に合格した方及び一次試験を免除された方となります。

※一次試験免除対象者：次のいずれかに該当する方は、一次試験が免除されます。

- 当協会が認定する建築コスト管理士、建築積算士補(資格を証明できる書類)
- 建築士法による一級建築士、二級建築士及び木造建築士(免許証等の写し)
- 建設業法による一級及び二級建築施工管理技士(合格証明書等の写し)
- 当協会が実施する積算学校卒業生(卒業した積算学校事務局発行の証明書又は卒業証)
- 平成 25 年度以降の一次試験合格者(二次試験受験票(正)又はその写し)

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 27 年 10 月 1 日(木)～12 月 4 日(金)まで※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：27,000 円(消費税込)(今年度一次試験合格者は不要)

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)
広島会場：広島 YMCA 国際文化センター 広島市中区八丁堀 7-11

試験日時：平成 28 年 1 月 24 日(日) / 10:00～17:00(実技試験 4 時間 30 分、短文記述試験 1 時間)

平成27年度建築積算士更新講習および更新登録のお知らせ

建築積算士の皆様、平素より当協会にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、3年ごとに行われる資格更新のご案内です。以下の内容をご確認いただき、手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

昨年度から講習内容も新しくなりました。人材不足や建設費の高騰を受け、公共工事の環境も大きく変化しています。今年度の講習は、公共工事に関する内容を幅広く取り上げています。また、近年の重要分野である改修工事および鉄骨工事について、皆様に必要な最新の技術知識をお届けいたします。

●平成27年度の更新講習および更新の登録（再登録）の対象者は、以下のとおりです。

- (1) 平成24年度に更新講習を修了した方（登録有効期限：平成28年3月31日）
- (2) 平成24年度は都合により更新講習を修了せず、平成25年度に更新講習を修了した方（登録有効期限：平成28年3月31日）
- (3) 平成24年度建築積算士試験に合格して登録を受け、建築積算士となった方（登録有効期限：平成28年3月31日）
- (4) 平成26年度更新講習の対象者で、平成26年度は都合により更新講習を修了しなかった方（登録有効期限：平成27年3月31日）

●昨年度から、更新講習は以下の方法で行います。

- (1) 【eラーニング受講】
パソコンやスマートフォンあるいはタブレットを利用して、インターネット上で講習を受ける「eラーニング」で行います。
- (2) 【DVD視聴受講】
パソコンやスマートフォンあるいはタブレットをお持ちでない方、インターネットを利用する環境にない方には、DVD（電子記憶媒体）を送付いたします。テレビとDVDレコーダーにより視聴していただけます。
- (3) 【どちらの手段もない】
パソコンやスマートフォンあるいはタブレットをお持ちでない方、インターネットを利用する環境にない方、テレビとDVDレコーダーをお持ちでない方については、受講する手段を別に提供いたします。

【建築積算士更新講習内容】

第1篇基礎知識

第1章公共工事における最近の動向

1. 公共工事の入札契約制度
低入札価格調査、入札契約制度の見直し、入札契約適正化法、
低入札価格に対する対策、総合評価落札方式の改善・・・他
2. 公共工事の積算
発注者の積算業務の内容、単価、数量公開・契約数量の試行・・・他
3. 官庁営繕における最近の主要な取り組み
木材利用の推進、防災機能の強化、津波対策の推進、BIM導入の試行、PFI事業、
コスト管理ガイドライン・・・他

第2章資格制度について

第2編応用知識

第1章改修工事の知識

1. 仮設工事
2. 耐震改修工事
3. 環境配慮改修工事

第2章鉄骨工事の知識

1. 鋼材
2. 内訳明細項目
3. 数量積算
4. 鉄骨工事のコスト

「建築数量積算の実務」

6月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日) / (公社)日本建築積算協会中国四国支部

9月26日(土)、27日(日)・11月14日(土)、15日(日) / 愛媛県林業会館

支部で作成した実習用教材(RC造一部2階建、延べ112.50㎡)を使い、『建築数量積算基準』に則った講習会を開催します。この講習会はひとつの建物を教材として建築積算の実務を学習するもので、解説と実習を通して、数量拾いから集計・内訳書の作成までを体験していただきます。

○講師・テキスト

講師：中国四国支部専任講師

テキスト：「建築積算」、「建築数量積算基準・同解説(平成23年版)」、「建築工事内訳書標準書式・同解説(平成25年版)」、「実習用教材」

「公共建築工事費算出等について」

7月3日(金) / 松江テルサ

9月18日(金) / あわぎんホール

10月8日(木) / 山口県セミナーパーク

総合評価落札方式と評価点、営繕工事における調査基準価格の運用(H25年改定)、公共建築工事積算基準等資料(H27年版)、公共建築工事共通費積算基準、公共建築工事標準単価積算基準等についての説明及び標準歩掛単価等の算出方法、補正市場単価等の作成について、皆様の業務の参考になる資料も併せて説明をいたします。

○講師・テキスト

講師：副支部長 / 元・国土交通省中国地方整備局 岸本国幸氏

テキスト：講師作成によるテキスト

「建築数量積算基準」

10月開催 / 現在準備中

「建築数量積算基準」は、公共工事全般に活用できる基準として、「公共建築数量積算基準」としてまとめられ、「官庁営繕関係基準類の統一化に関する関係省庁連絡会議」において、府省庁の統一基準として決定されています。

公共工事はもちろんのこと民間工事の積算業務に携わる方々が受講され、積算業務の効率化及び積算上の重複・脱漏を避けるための計測・計算の積算方法を解説いたします。

○講師・テキスト

講師：副支部長 / 鹿島建設(株)中国支店 八道憲一氏

テキスト：「建築数量積算基準・同解説」(平成23年版)

「鉄骨工事の積算」講習会

11月開催／現在準備中

鉄骨の数量積算は、鉄骨についての基礎知識の理解不足や納まりの複雑さ等から敬遠される傾向にあります。今回の講習会では、苦手意識をなくして日頃の業務に役立てていただけるように、建築数量積算基準に則った数量積算の基本的な手法について実習を交えながらわかりやすく解説いたします。

○講師・テキスト

講師：教育委員／横段建築事務所 横段隆弘氏、
コストプランニング㈱ 尾下順至氏
テキスト：「鉄骨工事ガイドブック」、講師
作成によるテキスト

「概算手法」

7月25日(土)／愛媛県林業会館

9月 9日(水)／岡山県生涯学習センター

当協会では、建築生産過程の上流での概算に焦点をあて、発注者と設計者のコストマネジメントに役立つ内容で、「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」を発刊しました。本講習会では、「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」をテキストに用い概算手法を提案し解説します。

○講習・テキスト

講師：副支部長／元・㈱フジタ 広島支店
大津和紀氏
テキスト：「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」

「建築積算実技」

12月12日(土)、13日(日)／(公社)日本建築積算協会中国四国支部

建築積算士(二次試験)受験をお考えの方はもちろん、基本から積算技術を身につけたいコスト技術者の方へ向けて、テキストに建築積算士二次試験の過去問題を使用し、中国四国支部の専任講師による問題の解説、間違いやすいポイント等を解説いたします。

○講師・テキスト

講師：中国四国支部専任講師
テキスト：「建築積算士二次試験過去問題」



Human Harmony
一人と人が奏でる調和を大切に—
窓と壁のことなら
株式会社 石崎本店

<http://www.kyoei.co.jp/fks>
発売から30年! 進化し続ける積算システム!
FKS **COMPASS**
協栄産業株式会社
建築積算・見積業務をトータルでサポートします!
ソリューション第二事業部 営業部 大阪市福島区福島3-14-24
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

建設資材の総合商社
光和物産株式会社
広島支店 / 広島市西区大芝2丁目10番23号
〒733-0001 TEL(082)230-1855(代) FAX(082)230-1866

MenTec World **スパイラルダクト**
製造販売・施工
株式会社メンテックワールド
〒739-0146 東広島市八本松飯田二丁目2番1号
TEL 082-436-4800 FAX 082-497-4200

技術と信用
OHMOTO
<http://www.ohmoto.co.jp/>

建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー
(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員
株式会社 岡田積算建築設計
業務内容: 建築積算・建築コスト管理 〒730-0047 広島市中区平野町11-12
プロジェクトマネジメント TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
建築設計・工事監理 URL: <http://www.okada-sekisan.co.jp/>
okada building survey & architectural office

人と建築の交りき求め?.....
OHFC **大旗連合建築設計株式会社**
OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS 代表取締役 大旗 祥
OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS
730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号
tel: 082-244-3734 fax: 082-244-2642

KS (公社)日本建築積算協会 会員 (一社)日本建築積算事務所協会 会員
有限会社 久保田建築積算事務所
業務内容: 建築積算・建築コスト管理
〒730-0012
広島市中区上八丁堀7番5号ピロティヒロシマビル
TEL(082) 511-9355 FAX(082) 511-9357

建築・建設に関わるコストマネジメント
ACP **コストプランニング 株式会社**
Architecture Cost Planning Corporation 一級建築士事務所
代表取締役 尾下 順至
〒730-0051
広島市中区大手町3丁目13番18号 松村ビル 402
電話 082-545-3630 FAX 082-545-3650
携帯電話 080-2924-3040

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 tel: 082-212-0111

株式会社 ペントハウス積算
建築積算・コストコンサルティング
代表取締役社長 椿野 隆 則
〒732-0056 広島市東区上大須賀町1-23
TEL (082) 506-0570 FAX (082) 264-7722



NAKAGIRI 株式会社 中桐建築設計事務所

代表取締役 **中桐 慎治**

〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂 1444-1
電話 086-552-4141 FAX086-552-4143

(公社)日本建築積算協会 (公社)日本建築家協会

【所属団体】(一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建築士会
岡山建築設計クラブ

■設計・監理 (一社)徳島県建築士事務所協会会員

株式会社 西田設計

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail:nishida@tk2.nmt.ne.jp

HSC 株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 **網代木 学**

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
<http://www.hajimesekisan.co.jp/>

〈業務内容〉

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231

営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

USHO 株式会社 **有生**

代表取締役 **有瀬 寛**

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

エコアクション21
認証・登録番号0006026

建築積算システム開発

System Objc

www.5.ocn.ne.jp/~yama1900

開発 **山本 慎二**

協力 **横段建築事務所**

協力 **音月 (www.otozuki.com)**

平成27年版

公共建築工事積算基準

- 監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
- 編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価8,964円(税込)

大成出版社 <http://www.taisei-shuppan.co.jp/>
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-7-11

中国地区唯一の建設総合専門誌

中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 **網井 正博** 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0806 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

中・四タイムス第49号 編集:広報委員会

委員長 **瀬尾 淳二**

委員 **金田 裕一**

発行 公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

印刷 **喜勝印刷株式会社**

編集後記

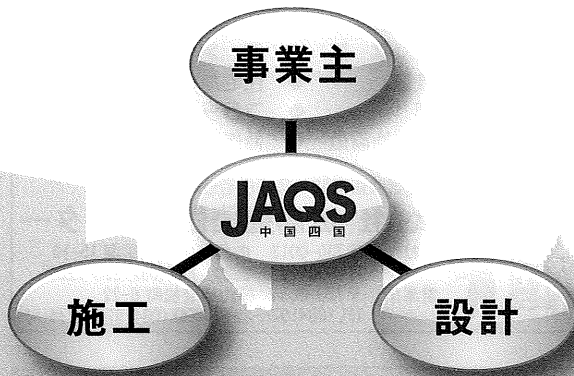
栗栖支部長の訃報を聞いた時は、あまりにも突然なことで信じられない思いと悲しみがこみ上げてきました。栗栖支部長は笑顔の素敵な方で、講演会・講習会等の挨拶において、笑顔を絶やさず内面から優しさが伝わってくる方でした。心よりお悔やみ申し上げます。

4月に開催した平成27年度中国四国支部定時総会において、全ての議案が承認され、支部として新たなスタートをきりました。また、支部のホームページもリニューアルいたしました。引き続き、支部活動の情報提供の場として充実したものにしていきたいと思っております。

中国四国支部ホームページ <http://bsij-ts.com/>
(広報委員長 瀬尾 淳二)

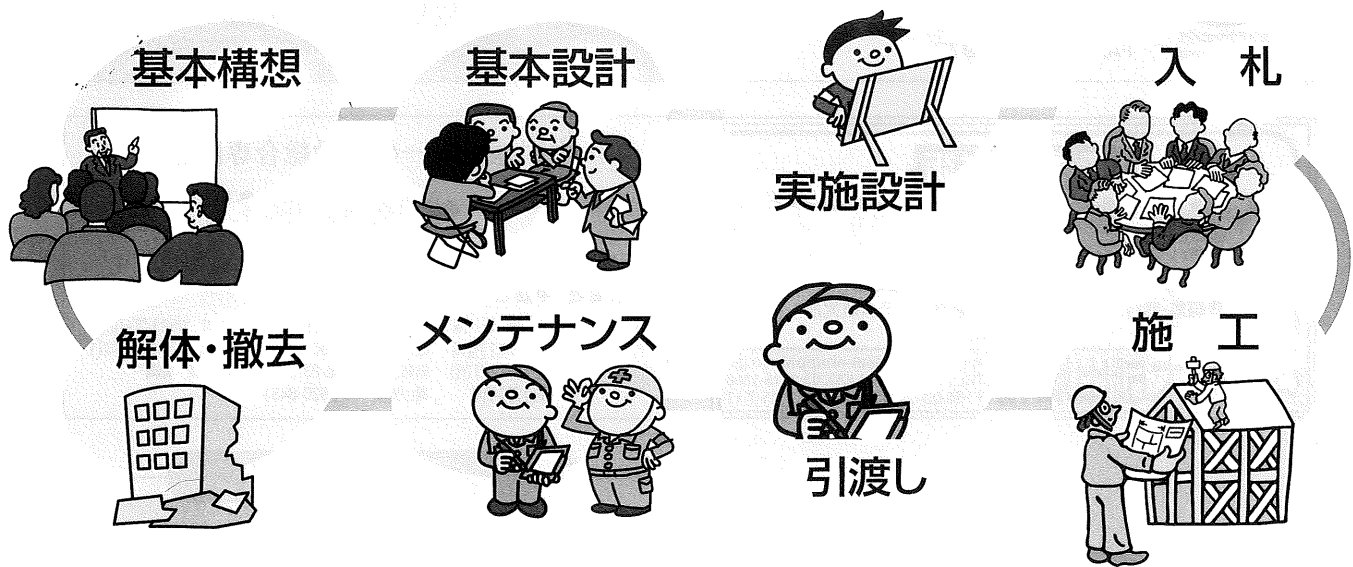
▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。



コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。

▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



▶ JAQS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301号 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.jaqs.jp/chusikoku/

会 員 事 務 所	管理積算士	郵便番号	住 所	電 話	F A X
おおぞら建研(株)	菅原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(株)久保田建築積算事務所	久保田 寿	730-0012	広島市中区上八丁堀7-5	082-511-9355	082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 学	730-0048	広島市中区竹屋町3-8	082-248-0705	082-248-0702
(株)広島二葉積算	小田 武彦	730-0041	広島市中区小町2-20	082-247-6941	082-245-8144
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722
コストプランニング(株)	尾下 順至	730-0051	広島市中区大手町3-13-18	082-545-3630	082-545-3650
(株)田中建築積算事務所	田中 健三	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3-2-1	082-924-8131	082-924-8173